

尾竹永子 上映+トーク

No Rule Is Our Rule

異なる身体は、どのように出会い、応答しあうのか。

ソロとデュエットのあいだを往還する尾竹永子の映像と語り、その現場をひらく。

2026年5月26日 (火) 午前

入場無料・事前登録者優先

神奈川大学みなとみらいキャンパス 1F 米田吉盛記念ホール

※オンライン配信はありません

PROGRAM

※各部分は独立したプログラムのため、いずれか一方のみの参加も可能です。

第1部 午前9:00-10:40

No Rule Is Our Rule
——越境する身体の記録

尾竹永子と中国の振付家ウェン・ホイによる共同制作ドキュメンタリー
『No Rule Is Our Rule』(75分)を上映。二人の出会い、中国での滞在、
制作過程を、尾竹本人の語りとともにたどる。

第2部 午前10:50-12:30

Collaboration and Performing Alone
——デュエットとソロ

美術家ジョン・ジョナス、振付家ウェン・ホイ、日本画家・尾竹竹坡、写真
家・中平卓馬らとの作品/対話をめぐる映像を紹介。デュエットとソロを往還
しながら、「人と向き合うこと」と「場と一人で向き合うこと」をたどる。

登壇：尾竹永子 (Eiko Otake / アーティスト)

司会：秋山珠子 (神奈川大学外国語学部)

尾竹永子プロフィール | 1952年日本生まれ。1970年代に大野一雄、ドイツでマニア・シュミエルに学び、
1976年よりニューヨークを拠点に活動。尾竹隆 (コマ) との『Eiko & Koma』として国際的に作品を発表し、
2014年以降はソロでの公演や映像作品、コラボレーションに取り組む。映画『A Body in Fukushima』は
2024年の横浜トリエンナーレで展示された。

申込・詳細はこちら



学外の方はフォームよりお申し込みください
締切：5月25日 (月)

主催：JSPS科研費 基盤研究(C) 23K00224 (研究代表者：秋山珠子)
共催：神奈川大学人文学会 / 外国語学部中国語学科 / 人文学研究所<身体>とジェンダー研究会 / 日本映像学会アジア映画研究会
後援：神奈川大学非文字資料研究センター

Image based on a video still from No Rule Is Our Rule / courtesy of Eiko Otake